



日本遺産
日が沈む聖地出雲



日が沈む聖地出雲
(神が創り出した地の夕日を巡る)

日本遺産ガイド

道引き

MICHI-BIKI

出雲の海岸沿いから
日御碕をめぐる旅へ
わたしを導く道しるべ。



HINOMISAKI



○ = バス停

oculars = ビューポイント

feet = 徒歩散策ポイント
スニーカーがおすすめ!

大社
TAISHA



日が沈む聖地出雲のストーリー

出雲の北西を縁取る砂浜と荒磯。出雲神話の舞台にもなった美しい海岸線は、まさに「神業」といえる絶景地です。

今、人気の夕日スポットとして愛されるこのエリア。実は古くから、美しい夕日にまつわる歴史が紡がれてきた場所でした。出雲を代表するお社、「出雲大社」と「日御崎神社」にも、夕日にちなんだ由縁があることはあまり知られていません。

海岸線

神が創り出した

「天日隅宮」



夕暮れ時の稻佐の浜に広がるのは、紅に染まる空と弁天島のシルエットが織りなす自然の大パノラマ。

ここから東1kmに鎮座する出雲大社は、古事記・日本書紀に記された国譲り神話の中で、ご祭神オオクニヌシが国譲りの条件として建立を求めたお社です。日本書紀には「天日隅宮」とあり、日が沈む聖地の宮と認識されていたようです。

稻佐の浜を染める夕日と、「天日隅宮」。ここには、穏やかな夕日を通して悠久の歴史が語り継がれています。

古くから「日」に縁がある岬として知られた日御崎。

朱色の社殿が美しい日御崎神社には、2つの社殿が鎮座します。このうち「日沉宮」は、太陽神アマテラスを日没の夕日と結びつけた、日が沈む聖地の宮。毎年8月7日に夕日をバックに行われる日御崎神社の神幸神事は、夕日の祭りとも言われ、夕日と深く結びついた日御崎の歴史を今に伝えています。

さらに、この地のシンボル、白亜の出雲日御崎灯台も、夕景を映して一刻一刻とその色合いを変え、見る人の心を惹きつけてやみません。

「日御崎の夕日と
日沉宮」



日が沈む聖地

かつてこの国の都があった畿内から見て、出雲は日が沈む北西方向にあり、「日が沈む海の彼方の異界につながる地」と認識されていたようです。出雲が「黄泉の国(あの世)」と現世をつなぐ特別な場所として古い書物に記されたのは、古代の人々が出雲を「日が沈む神聖な場所」とイメージしたからかもしれません。

出雲では、今日も夕日に神々の姿を重ね、敬い、祈ります。出雲の夕日に心をゆだねて、あなたも聖地出雲の祈りの歴史を体感してみませんか。

MAP
No.[1]

MAP
No.[5]

稻佐の浜

出雲大社から西に20分歩くと、弁天島がたたずみ、白砂広がる稻佐の浜に到着。穏やかな波間に沈む夕日に包まれて、幻想的なひと時を。

MAP
No.[2]

出雲大社(本殿ほか) 国宝 重文 登

縁結びのご利益で有名な出雲大社。日が沈む聖地のお宮を意味する「天日御宮」の名を持ち、古くから夕日に祈りをささげた出雲の歴史を語ります。

菌の長浜

稻佐の浜から南へ延びる浜は、出雲国風土記に国引きの綱として登場。

奉納山公園に登って、綱と杭(三瓶山)を眺めてみて。

MAP
No.[3]

長浜神社

ご祭神は国引きの神様。
綱で国を引いたことにちなんで、勝負事の神様として人気。

MAP
No.[4]

神戸川河口

かつて出雲の海の玄関口としてにぎわった河口。穏やかな夕日が見られる隠れたおすすめスポット。

MAP
No.[7]

大土地神楽 重文

およそ300年前から伝わる出雲神楽。毎年5月に開催の夕刻篝火舞で夕日をバックに舞われる勇壮な神楽は必見！

MAP
No.[8]

MAP
No.[9]

MAP
No.[10]

筆投島

平安時代、絵画の達人が描ききれずに筆を投げたのが名前の由来になったとか。

屏風岩

この岩陰で、国譲りの話しあいが行われたといいます。

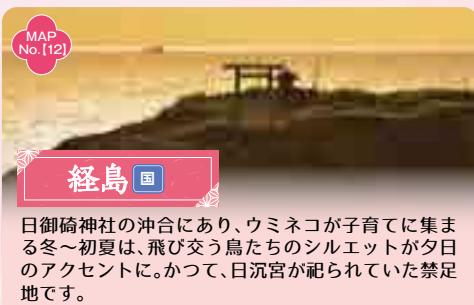
つぶて岩

国譲りをかけた力比べで、投げた石が積み上ってしまったという、不思議な島。

MAP
No.[11]

日御崎神社 重文

海と山に囲まれて、朱色の社殿が一際目を引く日御崎神社。太陽神アマテラスを祀る日沉宮、スサノオを祀る神の宮の2社があり、古くから日にまつわるお社として重要視されてきました。日沉宮には美しい、太陽・月・星の彫刻も。

MAP
No.[12]

経島 国

日御崎神社の沖合にあり、ウミネコが子育てに集まる冬～初夏は、飛び交う鳥たちのシルエットが夕日のアクセントに。かつて、日沉宮が祀られていた禁足地です。



神幸神事

毎年8月7日の夕刻、日御崎神社の神職が経島に渡り祈りを捧げる神事。別名・夕日の祭りとも言われています。
(撮影: 武智正信氏)

MAP
No.[15]

宇龍・権現島

日御崎灯台の東にある穏やかな漁村、宇龍。権現島は、和布刈神事の舞台にもなっています。

MAP
No.[13]

出雲日御崎灯台 重文

石造りでは高さ日本一を誇る、白亜の灯台。100年以上経つ今も活躍しています。
移りゆく景色と一緒に写真におさめてみて！

MAP
No.[14]

月読社

日御崎神社の末社で、アマテラス、スサノオの兄弟神であるツクヨミを祀ります。山中にあるので、トレッキングシューズが必要。

MAP
No.[16]

鷺浦

宇龍の東にある、古き良き町並みが残された漁村。沖合に浮かぶ柏島を漁船が廻る権現祭は、夕日をバックにした勇壮な海のお祭り。

MAP
No.[17]

猪目洞窟 国

黄泉の国(あの世)の入り口とされ、弥生～古墳時代の人骨も見つかっています。古代の「あの世」観を今に伝える、貴重な遺跡です。

日が沈む聖地の 夕日に道引く おすすめ2コース

お昼に出発!

車で60分

JR 出雲市駅



日御碕神社を参拝 美しい社殿を鑑賞。

神社から歩いてすぐ!

経島 海沿いの散策路を歩いて。
ウミネコたちの歓迎があるかも。

徒歩5分 日御碕の
商店めぐり 海の幸グルメを
味わおう!

日御碕の自然 不思議な形の岩肌や、切り立った崖、風に押された松並木など、
自然のパワーを感じるスポットがいっぱい。

出雲日御碕灯台 上まで登って日御碕を
一望! (有料)

日御碕で夕日鑑賞

夕日に祈った後は、出雲のお宿でゆっくりくつろいで…

翌朝は出雲大社の早朝参拝 で清らかな1日をスタート。



車で30分

JR 出雲市駅



神門通り 美味しいランチ、かわいいお土産がたくさん!!

やおよろず

出雲大社を参拝 境内には、御本殿のほか、縁結びのために集まった八百万の
神々の宿「十九社」などたくさんのお社にお参り。

徒歩20分

奉納山公園

約70mの頂上までトレッキング! 国引き神話の世界を一望
しよう。国引きの杭となった三瓶山も見えるかも!

徒歩5分

上宮

縁結び会議のお社。

近くの下宮にもあわせてお参り。

徒歩3分

稻佐の浜で夕日鑑賞



観光コースやガイドのお問い合わせ:出雲観光協会 TEL.0853-53-2112

日本遺産とは?

日の丸と“JAPAN HERITAGE”を記号化したロゴマーク ▶▶▶

「日本遺産(Japan Heritage)」は、地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産(Japan Heritage)」として文化庁が認定するものです。

ストーリーを語る上で欠かせない魅力溢れる有形や無形の様々な文化財群を、地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内だけでなく海外へも戦略的に発信していくことにより、地域の活性化を図ることを目的としています。



日本遺産ポータルサイト

日本遺産

検索



日本遺産魅力発信推進事業

発行:出雲市日本遺産推進協議会
事務局:〒693-0011

島根県出雲市大津町 2760
出雲市文化財課内
Tel.0853-21-6893

● 日が沈む聖地出雲 HP

日が沈む聖地出雲 検索



● 出雲観光協会 HP

夕日指数 検索

